

今泉さわやかセンターの ワゴン車送迎を一部変更します

令和3年度より、今泉さわやかセンターではワゴン車による利用者の送迎を行っています。

この度、より多くの皆様にご利用いただくため送迎の範囲を広げ、令和4年3月より新たな運行ルートを開設します。

新規ルートは、大船（大船町内会館付近）・台（台5丁目公園）・小袋谷（長谷川金物付近）方面です。

また、既存のルートについても乗降場所を増やし利便性の向上をはかりました。

是非、ご利用ください。時刻及び乗降場所は時刻表のとおりです。

なお、利用には事前の登録が必要になりますので、ご希望の方、お問い合わせは今泉さわやかセンターまでお願いします。

○送迎を利用できる方

- 【例】
- ・市内在住の60歳以上で、最寄りのセンターまで来館が困難な方。
 - ・自宅からセンターまで遠くて、利用できるバスなどがいない方。
 - ・センターを利用していたが、足腰が弱ったなどの理由で通うのが難しくなった方。
 - ・ご自分でワゴン車の乗降ができる方。

※各便の乗車定員は8名です。多くの方にセンターを利用していただくため、ご自身やご家族等の送迎で通える方はご遠慮ください。

○ご注意

- 日曜日、祝日、年末年始（12月28日～1月4日）の運行はありません。
- 途中で満員の場合は乗車できません。

【問い合わせ】

・今泉さわやかセンター
45-4611

月～金 9:00～16:00



◎老人福祉センターは社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会が管理運営しています。

令和4年2月

今泉さわやかセンター ワゴン車送迎時刻表

【午前】

①	時刻	発着場所
今泉台 方面	9:10	さわやかセンター
	9:20	吉ガ沢公園
	9:30	さわやかセンター



②	時刻	発着場所
今泉台・ 今泉方面	9:30	さわやかセンター
	9:35	地蔵前ロータリー
	9:40	りす公園
	10:00	さわやかセンター



③	時刻	発着場所
岩瀬・大船・台 ・小袋谷方面	10:00	さわやかセンター
	10:10	岩瀬下関防災公園
	10:20	長谷川金物付近
	10:30	台5丁目公園付近
	10:40	大船町内会館付近
	10:50	さわやかセンター



④	時刻	発着場所
今泉台 方面	11:00	さわやかセンター
	11:05	クローバー広場
	11:15	さわやかセンター

【午後】

⑤	時刻	発着場所
今泉台 方面	13:00	さわやかセンター
	13:05	クローバー広場
	13:10	吉ガ沢公園
	13:30	さわやかセンター



⑥	時刻	発着場所
今泉台・ 今泉方面	13:30	さわやかセンター
	13:35	地蔵前ロータリー
	13:40	りす公園
	14:00	さわやかセンター



⑦	時刻	発着場所
岩瀬・大船・台 ・小袋谷方面	14:00	さわやかセンター
	14:10	岩瀬下関防災公園
	14:20	長谷川金物付近
	14:30	台5丁目公園付近
	14:40	大船町内会館付近
	14:50	さわやかセンター



⑧	時刻	発着場所
今泉台・ 今泉方面	15:00	さわやかセンター
	15:05	クローバー広場
	15:10	吉ガ沢公園
	15:15	地蔵前ロータリー
	15:20	りす公園
	15:30	さわやかセンター

- ◎送迎の利用にあたっては事前に利用登録をお願いします。
- ◎送迎の利用には、利用要件がありますのでご相談ください。
- ◎時間どおりに運行できない場合や予定が変更になることもあります。
その場合は、事前にご案内いたします。

《ご相談・お問合せ》

今泉さわやかセンター

電話 0467-45-4611

おおふな

ふれあいのまちづくりを目指して

〈発行人〉

高木 総一郎

〈編集〉

地区社協 だより

おおふな編集委員会

〈連絡先〉

鎌倉市大船 2-1-26 大船支所内

0467-45-7711



大船いきいきプロジェクト

〔大船地区社会福祉協議会会長 高木 総一郎〕

早いものでもう2月となりました。改めて新春のお慶びを申し上げます。

今年こそコロナが収束し、穏やかな年になりますよう祈念いたします。

すでにお知らせしていますが、大船地区社協では現在、全国各地で実施されている協議体活動を「大船いきいきプロジェクト」と名付けて取り組んでいます。

協議体活動とは高齢者なるべく介護保険の対象者にならぬように手助けし健康寿命を延ばす活動です。厚労省の資料によりますと、全国の平均寿命は男性81歳・女性87歳です。健康寿命は男性72歳・女性74歳です。その差、男性9年・女性13年です。皆様の助け合いでこの差を縮め、出来るだけ健康に過ごせる期間を長くしましょうとする全国的な活動です。

「ゆるやかな見守り」「居場所づくり」などいろいろな方法が工夫・検討され、すでに一部では成果が見られています。鎌倉市でも各地区社協に協議体がつくられ活動を開始しています。

鎌倉市は、昨年11月に「地域共生社会推進全国サミット in かまくら」を開催し、共生共創部を中心に共生社会の実現のための諸策に積極的に取り組んでいます。市民と行政が一体となりこれからの子育て・介護・認知症等々を含む福祉課題に取り組んでいこうとしています。

大船地区社協は、これからの福祉の大きな流れとしての「共生」に取り組んでいくことになると思います。その一環として協議体の活動を始めています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



【第19回大船まつり 開催予定】

2022年 5月15日(日) 雨天中止

会場 芸術館通り・西友前通り・鎌倉女子大学前など

内容 歩行者天国・パレード・コンサート・模擬店・フリーマーケット・はしご車試乗
鎌倉芸術館オープンデイ共催企画など

主催：第19回大船まつり実行委員会／共催：鎌倉芸術館 後援：鎌倉市 鎌倉商工会議所 鎌倉市観光協会

第30回 大船福祉まつり・特別企画

10月31日（日）大船行政センター 開催される

今回のコロナ禍は、どれだけ多くの方々の生活に変化あるいは生活を苦しくさせたのでしょうか？

大船地区社会福祉協議会は、この大変な時に少しでもお役に立てればと考え、従来の大船福祉まつりの内容（文化展・バザー・模擬店・アトラクション等）を変更して、“コロナ禍で生活が苦しくなっている方々に、食料品・雑貨品を無料で配布すること”を特別企画として開催しました。対象の方は、大きく収入が減少した世帯、子育て世帯、アルバイトがなくなった学生さん、高齢の方などです。

住民の方々にも、町内会回覧などを通じて寄附をお願いし、とても多くの物資支援をいただきました。本当にありがとうございます。大船の住民の方々への心の温かさに改めて深く感謝申し上げます。

また当日は、物資配布と併せて、生活相談、就労相談、健康相談が、それぞれ鎌倉市社会福祉協議会、鎌倉市役所商工課、地域包括支援センターの職員によって行われ、大船防犯協会と地域の障害者作業所のキャンペーンや展示・販売ブースも設けられました。

皆様からは、コロナ禍が終息するまで、こうした活動を継続して欲しいとの声もいただいております。一日でも早く“いつも通りの生活”が戻ることを祈っています。



お配りした食料セット
(200セットを用意)



皆さまから寄附していただいた
食料品と生活雑貨品



配布会場の様子



各相談ブース



展示ブース



自町連報告

大船自治町内会連合会の第1回懇談会が11月13日（土）の14時から大船町内会館で開催されました。当日は30ある自治町内会の会長と大船支所の小澤所長はじめ市職員が出席、緊急事態宣言が解除となったとは言え感染予防対策をしっかりとった上での開始です。

冒頭、田子会長より開催挨拶と10月31日（日）に行われた「大船福祉まつり 特別企画」の報告ならびに協力していただいた皆様への謝辞の後、議事へと進みました。

今回のテーマは「コロナ禍における各自治町内会の活動と課題」。それぞれの会長に実情を発表してもらいました。

活動状況をまとめますと、役員会については概ね実施。夏まつりや盆踊りはどこの自治町内会も二年続けて中止となったが、町内会合同のウォークラリー、健康体操、防犯パトロール、町内清掃などについてほとんどのところで実施をしたことが分かりました。少しずつですが日常を取り戻しつつあるのでしょうか。

大船地区ボランティアセンター

ボランティアセンターは、2008年10月に大船地区社会福祉協議会のもとに再スタートをきりました。大船地域の高齢者や支援を必要とする世帯での日常生活での困りごと、お手伝いの必要な皆さまの作業上の支援を行っています。コロナ禍のこの2年あまり、多くの制約がある中、できる範囲での活動をしてきました。

団体班（福祉施設での活動）はできませんでしたが、家庭班（掃除、荷物の片付け・移動）、みどり班（庭の草刈りや庭木の刈込）、車いす整備班（社協貸出車いす）は、従来通り作業できました。家庭に訪問しての作業では台風や大雨に備えての雨戸・雨樋の点検や修理作業、鎌倉市で助成制度となった迷惑電話対策機の取り付けの相談などがあり、待たなしの対応が寄せられ、感染対策に気を配りながら活動をしています。また、地域の皆さんと登録ボランティアの交流を目的とした「みんなのサロン」（小物づくりなど）も感染対策をしながら、昨年11月より再開しました。

当初、介護保険や障害福祉制度適用外の作業ということで多少混乱はありましたが、線引きも出てきました。最近は、地域包括支援センターやケアマネ事業所、民生委員さんからの照会も増加しております。困り事・ご相談などぜひお訊ね下さい。

◆ボランティア募集をしています。

活動は原則2人以上で行い、ボランティアセンターでは、交通費相当額として1回の活動につき500円を活動者にお支払い、活動中の万が一の事故に備えて「ボランティア保険」（保険料は鎌倉市社協が負担）加入の手続きを行います。

「共に支え合う地域づくり」を目指して、“出来ることを出来るときに、ちょっとしたお手伝い”が地域を明るくします。老若男女を問わず皆さまの参加大歓迎です。ぜひご一報ください。

あなたのスキルを地域に活かしましょう！
～ぜひボランティアとしてご登録ください～



大船地区
ボランティアセンター

◆大船2-7-8 旧整備事務所内 ◆電話&FAX 48-1191
火・土曜日 10:00～12:00（開設日以外は留守電かFAXで承ります）

地域の子育てサロン



主任児童委員（民生委員児童委員）が主催する子育て支援活動です。親子で楽しく遊びながら、子育てで困っていることや知りたいことなどお話ししましょう。

当分の間、コロナ感染対策の為のご協力をお願いいたします。予告なく変更となる場合がありますので、ご確認ください。

問合せ先

◆生活福祉課 0467-61-3958
◆<http://kmspot.kids.coocan.jp/minnsei.html>

子ぶくろ家 ★第七地区

〈対象〉0歳～未就園児の親子
〈場所〉小袋谷公会堂
〈日時〉第3火曜日
10:00～11:00



★今年度はフリースペース♥
（予約不要・予定変更有）

のびのび子育て ★第八地区

〈対象〉0歳～未就園児の親子
〈場所〉岩瀬公会堂など
〈日時〉第2水曜日
10:15～11:30頃迄



★今年度は状況により
予約制となる場合があります



鎌倉市の公式LINE@アカウント

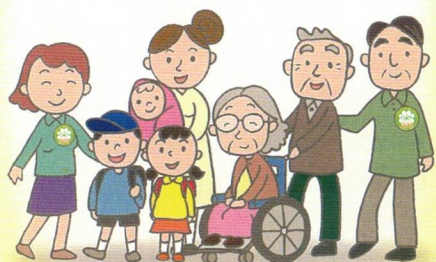
こちらからも情報を配信しています
ID: @kamakuracity



隣の席の学級委員～隣の父さん民生委員♪

こんなCMを耳にしたことはありますか？

民生委員児童委員は 地域を見守る 身近な支援者です



現在大船地区には 50 名の民生委員がいます

- 最近歩くのが大変になってきて買い物に行かれない
- ご近所の A さん、ごみの分別が出来なくなっているみたい
- 日中家で子供と 2 人きりでいると気が滅入ってしまう
- 時々公園でひとりですわっている小学生がいるんだけど…
- 離れて暮らしている親が心配、何かできることはないかしら？
- 引っ越してきたばかりで、高齢者が集える場所を知りたい

気軽に声をかけてください！

- 民生委員は、高齢者・障害者・児童・生活困窮など様々な生活課題をお持ちの皆さんに寄り添って支援する地域のボランティアです。
- 民生委員は地域住民の一員であって、専門職ではありません。相談内容によって適切な機関を紹介する「つなぎ役」です。
- 民生委員は厚生労働大臣から委嘱されている特別職の地方公務員で守秘義務があります。安心してご相談ください。
- お住まいの地域の担当民生委員を知りたい場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。

民生委員の任期は 3 年で、今年は全国一斉改選があります。12 月には新たに民生委員が委嘱され、新たな地域福祉体制がスタートします。民生委員として地域福祉に関わってみたい方は下記にご連絡ください。

連絡先 鎌倉市生活福祉課援護担当 0467 - 61 - 3958

車いすの貸出 (無料)

- ◆ 申し込み
大船行政センター 支所窓口
- ◆ 1 回の貸出期間
原則 1 か月以内



賛助会員募集

社協の活動充実のためご協力をお願いいたします。

- ◆ 会費年額
1 口 = 1,000 円
個人賛助会員 1 口以上 / 団体賛助会員 3 口以上



編集後記

長らくコロナ禍のため様々な影響が出ています。生活の変容を余儀なくされている方、仕事を失い困窮されている方 etc. 恒例の大船福祉まつりが中止となる中、食品や日用品雑貨などの寄付を募り、お困りの方々への配布をさせていただきました。1 日でも早くコロナウイルス感染が終息し、平穏な日々が訪れることを願うばかりです。(栗田 記)